



タイ宣教のために
尊いお祈りとご支援
をありがとうございます。
皆様に支えら
れ、昨年2016年9月
7日より無事にタイ・
バンコクの地で宣教
をスタートすることが
できました。

主が示してくださ
ったタイの地。日本
と同様にクリスチャ
ンが人口のわずか
1%ですが、御言葉
を握りしめ、聖霊様
の導きに従い、魂と
弟子づくりのために
仕えてまいります。

これより定期的に
宣教報告をさせてい
ただきます。お祈り
に覚えていただけれ
ば幸いです。

■家族構成
河野晃

- 美千代
- 愛友(5歳)
- 愛絆(3歳)
- 愛恵(1カ月)



自宅近くの街並み

Contact Us:

email:
akirawwdj@yahoo.co.jp

address:

Bangkok Grace
International School
79/3-12 Ladphrao Soi
112, Wangthonglang,
Bangkok 10310,

「あなたは、あなたの生まれ故郷、あなたの父の家を出て、わたしが示す地へ行きなさい。そうすれば、わたしはあなたを大いなる国民とし、あなたを祝福し、あなたの名を大いなるものとしよう。あなたの名は祝福となる。」 創世記 12:1-3

■バンコクでの今

私達は、首都バンコク郊外にあるラムカムヘーンという地域に住んでいます。大学や高校が多く、大変活気があります。

長男と次男は自宅近くのインターナショナルスクールの幼稚園に通い、私たち夫婦はその学校内にある語学学校でタイ語を学んでいます。毎週土曜にはアウトリーチ(訪問伝道)に参加しています。



■新しい家族

2017年3月10日に第三子、長女の「愛恵(あい)」が誕生しました。2016年9月、来タイ後に妊娠が判明。言葉や環境の不安がありました。主が最善をもって導いてくださいました。

すべてが主の恵みであることを覚え、詩篇 107:1 から名前をいただきました。待望の妹の誕生に長男次男は大喜びです!

「主に感謝せよ。主はまことにいつくしみ深い。その恵みはとこしえまで。」

詩篇 107:1



幼稚園に通う兄弟



平日の夫婦でのタイ語研修



毎週土曜のアウトリーチ
(訪問伝道)

■6カ月を振り返って

タイに来てからの数か月間は、慣れない環境や気候、言葉の問題に大変苦労いたしました。特に子供たち二人は、高熱や皮膚病を患い、骨折もあり病院通いの日々が続きました。しかし、多くの方々から助けをいただき、また日本の諸教会の皆さんの祈りにも支えられ、一步一步ここまで前進することができました。言葉が通じず、今まで当然のように行えていたことができない毎日。しかし、主はそのような厳しさを通して、この宣教の働きは人の力によるものではなく、主ご自身がなされる働きであり、主に信頼し委ねることが第一なのだとして明確に教えてくださいました。厳しさの中に絶えず主の恵みがありました。主は真実で愛なるお方です。このすばらしい主を証しし、福音を伝えるためにこれからも歩んでまいります。続けてお祈りをお願いいたします。

■家族の様子

晃:タイ語と格闘中、伝道中よくタイの子供たちに発音を直されます
美千代:愛恵ちゃんのお世話でひどい寝不足、でもとても幸せです
愛友(マナ):幼稚園で英語の歌とダンスがとても上手と褒められ大喜び、家では発表会が恒例に!
愛絆(アキ):妹が生まれてちょっとお兄さんらしくなりました、妹のためにお祈りするのが日課です
愛恵(アイ):教会でみんなのアイドル、みんなに抱っこされてます

■祈りの課題

1. 続けて家族5人が主を見上げ、一致してタイ宣教に仕えていけますように
2. 産後の妻の健康の回復のために(特に骨盤の歪みからくる腰痛のいやし)
3. タイ語の研修が守られ、奉仕とのバランスをとることができすように
4. 子供たちの幼稚園生活が祝福されますように

■献金の御礼とお願い

皆様の尊いご支援により、昨年は個人指定献金目標額212万円が満たされ、無事にタイでの宣教をスタートすることができました。心より感謝申し上げます。引き続き、ご支援をよろしく願いいたします。宣教献金振込先:郵便振替 00120-5-142886
口座名義:日本同盟基督教団 指定:河野晃宣教師